

<講義コード> 5312601

<開講学部> 外国語学部

2018年度

科目名	英米の文学 I	単位	講義区分	担当教員	河原崎 やす子
	2単位	講義			
期待される学修成果	言語・文学		ナンバリング	FL2ELL205	
到達目標及びテーマ	この授業はアメリカ文学を知り親しむことを目的とする。アメリカから生まれた文学には、背景となる文化や歴史があり、それが文学に面白さや豊かさを与えていることを理解し、実際に自分で読んで体験する。				
授業の概略	アメリカ文学を15回の講義ですべて知るのは無理なので、いくつか項目を立ててアプローチをする。子どもの物語、青春の物語、ヒーローの物語、老年の物語、人種やジェンダーの差別の物語、移民の物語と項目別にアメリカ文学をとりあげ、文学がどう展開されているかを紹介する。受講者は毎回、英文の抜粋から文学表現を学び取るとともに、紹介した作品から1冊選び読んでレポートを作成する。				
授業計画					
第1回	導入：アメリカを知る—歴史、地理、文化				
第2回	アメリカ文学概観と授業で取り上げる作品の紹介				
第3回	男の子の冒険：「ハックルベリー・フィンの冒険」				
第4回	女の子の物語：「若草物語」				
第5回	青春のさすらい：「キャッチャー・イン・ザ・ライ」				
第6回	若者の夢：「グレート・ギャツビー」とアメリカンドリーム				
第7回	映像「グレート・ギャツビー」：映像を見て文学との表現の違いを考える				
第8回	「グレート・ギャツビー」：映像分析				
第9回	老年の闘い：「老人と海」とアメリカンヒーロー				
第10回	アメリカにおける差別問題を考える				
第11回	人種と性の差別(1)：「カラー・パープル」				
第12回	人種差別(2)：「ノーノー・ボーイ」				
第13回	アメリカ文学の流れと展開の総括				
第14回	レポートを作成する				
第15回	まとめ試験				
事前学修	2時間	それぞれの授業の最後に課題を出すので、次の授業までにそれをこなして授業の初めに提出すること。課題はすべてアメリカ文学の作品、作者、背景に関するものとなる。			
事後学修	2時間	各授業で学んだことをよく理解し、レポート作成に向けて整理する。			
成績評価方法	割合	評価基準等			
定期試験	%				
レポート	40 %	作品に関するレポートを段階的に作成して逐次報告し、最終的に授業内で作成して提出。			
上記以外の試験、平常点評価	60 %	事前学習を含む授業参加20%、まとめ試験40%			
教科書	プリント配布				
参考資料	授業中に適宜提示する				

(この書式はシラバスとセットにします)

岐阜聖徳学園大学「英米の文学Ⅰ」科目の受講を希望する学生にシラバスに記載されていない情報を提供します。

科目名	英米の文学Ⅰ
時間割	毎週金曜日 1時限目 9時00分開始 10時30分終了
初回の授業日	4月13日(金)
講義室	羽島キャンパス6号館3階6301講義室
注意事項	授業が始まったら、休講などの連絡は学内の掲示板または休講通知メールシステムを使います。
授業についての 問合せ	羽島教務課(058-279-3493)

地図	
交通アクセス	岐阜バス 岐阜駅から「岐阜聖徳学園大学」行乗車。終点下車。
備考	ホームページ : http://www.shotoku.ac.jp/